

第4回懇談会での意見等に関する事務局(新潟市)の考え

<ストリート別の目指すべき将来像への検討事項について>

資料3

番号	第4回懇談会でいただいた委員意見	事務局(新潟市)の考え
1	『寒く暗く強風の冬季』についての課題がなおざりになっている感はあるので、イルミネーション等の話題もありましたが今後議論があるべきかと思う。	今回の資料に生活・過ごし方のイメージとして、イルミネーションを見ているパースを加えました。今後、構築を予定しているエリアプラットフォームでは、エリア内でのイルミネーションなどイベントを含め、エリアの価値と魅力の向上に資するソフト面の充実について、議論していく場を考えています。
2	ストリートや通りだけでなく、「ストリート」と「広場」ふたつの名称を使用してはどうか。ストリートのみでは、線での交わりで無機質な感じが否めない。ふたつを組み合わせることにより、エリア一帯が「面」でつながり、統一感をもった広がり生まれ、ヨーロッパでよくみられる「まち」の雰囲気醸し出せる。(例：B=旧新潟駅前広場など)	今後、旧新潟駅前通など広場機能を有するストリートについて、空間再編のタイミングをとらえて、検討していきます。
3	将来ビジョンができたことを広く示すことも大事。若い方が集まる場でお披露目をしたりできると良いが、そういう場はあるか。	小・中学校、高校や大学などから「にいがた2 km」について関心をいただき、研修や講義を行う場が多くなっており、今後、そのような場など活用することとともに、広く将来ビジョンを知っていただく機会をつくっていきたいと考えています。また、9月8日公開『ニイガタニキロニュース』でも配信できますので、若い方に留まらず、幅広い年代の方に広く広報していきたいと考えています。
4	萬代橋から直接やすらぎ提に渡れるに橋が県市で作ったビジョンに書いてあります。そのような渡れる橋を具体的に本ビジョンにも加筆して頂きたい。	信濃川へのアクセスについては、水辺空間と一体となったまちの賑わいづくりに向けて有効な観点であり、万代島地区将来ビジョンに記載があることから、本ビジョンにも記載していきたいと考えています。今後も国・県などの関係機関と連携しながら検討していきます。
5	イベント等のソフト面でやれることを調整して、リーディングと言わなくてもやれることを記載していくべきである。	生活・過ごし方のイメージの中で、ソフト面について描きました。今後、具体的な活動について、エリアプラットフォームのなかで議論していきます。

6	若者、女性、子供、ファミリー、障がい者の方、L G B Tの方などいろいろな意見を拾えるエリアプラットフォームになると良い。	幅広い視点で意見をいただけるような仕組みについても、エリアプラットフォームの構築に向けた議論のなかで考えていきます。
7	いろんなところで人流の調査をしていると思うが、万代は滞在で、新潟駅は人が通過しているイメージがある。カラーをつけていくときにはそんなデータがあると良い。	参考資料として、ビッグデータを活用し、人流動態を把握した資料を提示します。今後も、人流データを活用しながら、エリアの魅力や価値を生み出す打ち手を皆様と考えていきます。

第4回懇談会での意見等に関する事務局(新潟市)の考え

<資料8のA～Jのストリートの名称、将来ビジョンの内容、パースを描くうえでの留意点、ソフト面で実施できること等についてご意見がございましたらお聞かせください。>

番号	第4回懇談会でいただいた委員意見	事務局(新潟市)の考え
1	<p>資料8-A</p> <ul style="list-style-type: none">・あまり『オシャレ感』が出ないように留意して頂きたい。・弁天通には、「中心市街地活性化事業計画 新潟駅前弁天通商店街環境整備事業・七福神モニュメント設置事業 基本計画案」という基本計画も存在している。現状、七福神モニュメントの活用は停滞しているが、撤去予定は無いので、パース図に全く描かれないのも不自然、追加頂きたい。また、パース右側の2階部分にまだオープンカフェの様な描き方がされているので、むしろ街のコンセプトとしては賑わい重視でビアガーデンか屋外酒の陣的な様子がふさわしいのではないかと。・景観形成に関しては、雑多な賑わいの観点から、「統一した景観」ではなく、飲み屋街としては多様性重視の方が良い。ソフト面では『安心して楽しめる繁華街としての環境づくり』を追記頂きたい。	<p>ご意見を参考に、ストリートごとのウォークアブルな将来の姿と取組をパースに反映しました。</p>
2	<p>資料8-A</p> <p>冬季も、駅から万代まで円滑な通行が出来るストリートであることが必要です。弁天2丁目通りにもロードヒーティングが必要ではないかと。</p>	<p>ご意見を参考にさせていただき、必要に応じて検討します。</p>
3	<p>資料8-A</p> <p>『水辺へのつながり』と表記がされていますが、どう表現するのか。『萬代・信濃川まであと何歩』などの表記をすることも考えられる。</p>	<p>万代テラスにおいて、同じように表記の路面標示を設置しています。今後、水辺へのつながりをどのように工夫していくか、引き続き検討していきます。</p>

4	<p>弁天通をあえてゲートストリート、というカタカナにする必要性を感じない。普通に弁天通で良いのではないか。街の属性が異なるため、①と②を区別した名前がよいのではないか。</p>	<p>副軸の弁天ルートに位置し、新潟駅から弁天ルートへの入り口として、わかりやすい名前として、弁天ゲートストリートとしました。また、新潟駅前から旧新潟駅前通までの区間で、現状では、属性が異なると思います。①と②の区間を歩くことで、それぞれ独特の雰囲気があり、全体として何となく、共通点があるような弁天ゲートストリートを目指し、このビジョンでは合わせています。目指すウォークアブルな将来の姿と取組を同じ方向に向けてほしいため、新潟駅から弁天2丁目区間をまとめています。呼称については、ストリートの通り名ではありません。将来ビジョンにおける呼称です。</p>
---	---	---